



出展案内 INVITATION



Customer's Value Up
～お客様の商品価値向上をめざす～

本年は、TOYO が電動サーボ射出成形機を生産開始し、30年の節目にあたります。積み上げた継承技術に最新のテクノロジーを加え、IPF Japan 2014 に臨みます。

出展のコンセプトは、

SMART MOLDING (スマートモーディング)

— もっと広がるプラスチック成形の可能性 —

金属代替素材としてのプラスチック、新分野でのプラスチック、超精密部品としてのプラスチックなど、プラスチック成形の先端技術を、最新の電動機 Si-6 シリーズを中心にご提案します。

ご多忙とは存じますが、ぜひともご来場賜り、ご高覧いただきますようご案内申し上げます。

TOYO 東洋機械金属株式会社
TOYO MACHINERY & METAL CO., LTD.
代表取締役社長 十亀 和則

お問い合わせ先

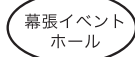
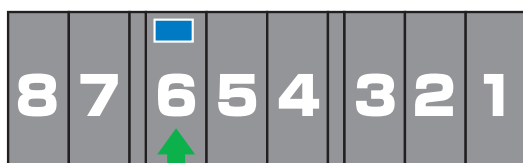
INTERNATIONAL PLASTIC FAIR JAPAN

会期 10月28日(火)～11月1日(土)

会場 幕張メッセ <http://www.ipfjapan.jp/>

TOYO 出展小間番号

62504 (6ホール)



← 至 海浜幕張駅

TOYO
MACHINERY & METAL

www.toyo-mm.co.jp

ガス発生抑制システム SAG + α

乾燥レス・ガス発生抑制を実現するシステム

成形不良要因のトップにランクされる成形中のガス。

「SAG + α 」は、ガス発生抑制スクリーとして実績ある SAG スクリューと特殊ホッパーの組み合わせにより、乾燥レスの実現とガス発生抑制をより確実にするシステムです。

実演機：

最新 電動サーボ射出成形機 Si-180-6 H450D

NEW

CFRTP ハイブリッド成形システム

プラスチックの可能性を広げる 高強度製品成形システム

金属代替品としてのプラスチック製品の可能性に挑みます。

炭素連続繊維シートを金型にインサートした後、長繊維樹脂にて射出成形を行い、高強度の製品を成形実演します。スクリーには繊維の分散と長繊維状態維持を両立する特殊スクリーを使用します。

実演機：

全電動縦型成形機 ET-80HR2
(縦型締・横射出・ロータリーテーブル式)

超精密成形システム

ハイエンドユーザーで求められる 精密成形を実現するシステム

精密微細部品、光学部品等の成形に求められる高精度型締・射出機構を搭載し、精密成形に特化した小型電動サーボ射出成形機にて、携帯電話カメラレンズの成形実演を行ないます。

実演機：

最新 電動サーボ射出成形機 Si-30-6EP B55D

NEW

実演内容
EXHIBITS



SMART MOLDING

— もっと広がるプラスチック成形の可能性 —

その他の展示・実演
Other Exhibits

可視化シリンダー展示

射出成形の可塑化過程を解析する上で有効となる可視化シリンダーにいち早く取り組んだ TOYO が、東京大学 生産技術研究所と共同開発した可視化シリンダーを展示します。また、同大学研究所 横井研究室の「超」を極める射出成形」特別研究会において、同シリンダーを使用して行った可視化解析の画像を上映します。

スマートな集中管理システム T-Station lite

サーバ等を必要とせず、汎用 PC だけで手軽に管理システムを構築できます。さらに今回会場では、タブレットを用いて稼働、品質、条件等の監視をデモします。

TOYO

バリューアップオプションシリーズ
(パネル展示)

実績はあるが馴染みの少ない TOYO 独自のオプション仕様をパネルで紹介합니다。